

預金商品概要説明書

1. 商品名(愛称)	外貨定期預金(オープン型)
2. 預入対象	制限はありません
3. 期間	定型方式(自動継続扱いはできません) 1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、1年
4. 取扱通貨	米ドル
5. 預入方法 (1) 預入方法 (2) 預入金額 (3) 預入単位	一括預入 1千米ドル以上 1セント単位
6. 払戻方法	満期日以後に一括して払い戻します
7. 適用相場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 円貨で預入の場合、預入時のTTSレート(円を米ドルに替えるときの店頭表示レート)を適用します。但し、10 万米ドル以上の場合は実勢相場を適用します。 ・ 円貨で払出の場合、払出時のTTBレート(米ドルを円に替えるときの店頭表示レート)を適用します。但し、10 万米ドル以上の場合は実勢相場を適用します。
8. 利息 (1) 適用金利 (2) 利払頻度 (3) 計算方法	<p>預入時の店頭表示の利率を満期日まで適用します。</p> <p>満期日以後に一括して払い戻します。</p> <p>付利単位を1米ドルとし、1年を365日とする日割計算</p>
9. 課税関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利息の20.315%(国税15.315%、地方税5%)は利子所得として源泉分離課税となります。 ・ マル優は使えません。 ・ 個人の方の場合、為替差益は雑所得として総合課税の対象となります(但し、年収2千万円以下の給与所得者で、他の所得と為替差益を合算して年間20万円以下の場合には申告不要)。為替差損は他の雑所得と損益通算可能です。

預金商品概要説明書

10. 中途解約時の取扱い	この預金は原則として中途解約できません。やむを得ず中途解約する場合は、解約日の外貨普通預金金利を適用します。
11. 期日後利息	満期日以降の利息は、払出・継続日の外貨普通預金金利を適用します。
12. 金利情報	金利は店頭のコピーボードまたは窓口にお問い合わせください。
13. その他参考となる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 為替変動リスクがあり、円貨ベースで元本割れする場合があります。 ・ 円貨での預入・払出はそれぞれ当日のTTSレート、TTBレートが適用されますので、為替相場に変動がない場合でも両相場の差額(1米ドルあたり2円)の負担が生じ、円貨ベースで元本割れとなる可能性があります(為替予約の締結の場合は、予約相場が適用されます)。 ・ 取扱い時間は、窓口営業日の午前10時以降となります。 ・ 受取円貨額を確定するため、為替予約の取扱いもできます。
14. 預金保険	本商品は預金保険の対象ではありません。
<p><当行が契約している指定紛争解決機関></p> <p>一般社団法人全国銀行協会</p> <p>連絡先: 全国銀行協会相談室</p> <p>電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772</p> <p>受付日: 月～金曜(祝日および銀行の休業日を除く)、受付時間: 午前9時～午後5時</p>	

(2019年5月1日現在)